

## 1. 研究テーマ

地域大気環境の理解と保全に向けた数値モデル研究

## 2. 所属

国立環境研究所 地域環境保全領域

## 3. 募集人数

テニユアトラック型任期付研究員 1名（ただし、応募者の業績・経験によっては、テニユアトラック型任期付主任研究員としての採用もありうる。）

## 4. 研究及び業務内容

現在、気候変動や人口偏在などの影響により大気質の変動が局所化してきている。大気質の変動が気候や健康に及ぼす影響に関わる諸問題の解決のためには、大気微量成分の排出量推計や発生源解析・対策評価、短期予測・将来推計などの数値モデル解析が不可欠である。そこで、光化学オキシダント、PM<sub>2.5</sub>等のエアロゾル、有害大気汚染物質、未規制物質（超微小粒子、バイオエアロゾルなど）の大気動態の予測・理解、および災害事故時の大気拡散予測に向けて、物理化学モデル（大気化学輸送モデル・化学気候モデルなど）とデータ駆動型モデルの技術開発を実施する必要がある。

本公募では、地域大気環境の理解と保全に向けて物理化学モデルまたはデータ駆動型モデル（あるいはその両方）の高度化を推進できる人材を求めている。具体的には以下の研究テーマを例示するが、これに限らず、中長期的な視点に基づき研究を展開できる人材を幅広く募集する。

- ・光化学オキシダント、エアロゾル、有害大気汚染物質等の排出量推計・対策評価・将来予測等に関する研究
- ・大気微量成分による気候・健康・生態系影響の解明に向けた数値モデルの技術開発
- ・物理化学モデルとデータ駆動型モデルの融合による大気汚染予測・大気拡散予測
- ・数値モデルと衛星観測・地上観測データなどを融合した大気環境監視手法の開発

（業務の内容 変更の範囲）

国立研究開発法人国立環境研究所が行う、研究及び研究に付随する事務業務全般

## 5. 応募資格

以下の全ての条件を満たすこと。

- (1)採用時に博士の学位を有すること（採用時に学位取得見込を含む）、あるいは同等と認められること。
- (2)理学、工学、環境科学等のいずれかにおいて専門性及び研究業績（国際誌に複数の原著論文掲載の実績など）を有すること。
- (3)研究に必要な日本語および英語によるコミュニケーション能力と研究成果発信能力（日本語検定N2レベル相当以上）を有すること。
- (4)「4. 研究内容」に示す研究について独立して主体的に推進する能力を有すること。

## 6. 提出書類 ※ (1) 以外は様式自由

- (1)履歴書（写真貼付、[所定の様式](#)を使用） 1部
- (2)研究業績目録（原著論文、著書、解説、口頭発表別、競争的研究資金、学会・社会活動） 1部
- (3)主要論文別刷り又はコピー（3編以内） 各1部
- (4)これまでの研究概要（A4判1～3枚程度） 1部
- (5)研究に対する抱負（A4判1～2枚程度） 1部
- (6)所見を求めうる方の推薦状 2通  
（2名の方から各1通とし、国立環境研究所職員以外からの推薦状を1通以上とする。なお、推薦者の氏名と連絡先を明記し、宛名は15. (1)に記載された領域長とすること。宛名と送付先は異なることに留意すること。）

※提出書類の返却不可（選考後不採用となった場合は責任をもって処分します。）

#### 7. 応募締切

2026年8月7日（金）必着

※「9. 応募方法」を参照の上、問合せの締切りに留意すること。

#### 8. 選考方法

書類選考及び面接審査による。書類選考の後、面接審査を行う者には連絡する。

面接日は2026年9月頃を予定。

※面接審査においてはTeams等によるWEB面接とする場合がある。

#### 9. 応募方法

電子送付による。電子送付方法については、以下のとおり。

##### ○「6. 提出書類（1）～（5）」について

電子送付の方法については、7月31日（金）までに下記15.（2）の担当者あてにメールでお問い合わせください。

その際、メールの件名を「R08-K-06 地域環境保全領域任期付研究員応募」と記載ください。メールをお送りいただいた方に電子送付の方法についてご案内します。

##### ○「6. 提出書類（6）」について

推薦者から下記15.（2）の担当者あてに直接メールで送付ください。

#### 10. 雇用予定時期

2026年12月1日以降、出来るだけ早い時期の着任が望ましい。

#### 11. 雇用期間

2026年度内の着任の場合は、任期は最長で2031年3月31日まで。2027年度内の着任の場合は、任期は最長で2032年3月31日まで。

#### 12. 勤務地

つくば本部（茨城県つくば市）

（受動喫煙対策）屋内禁煙、特定屋外喫煙場所あり

#### 13. 処遇等

応募者の実績に応じ、テニュアトラック型任期付研究員または任期付主任研究員として採用する。雇用期間中の業績等が優秀であれば、雇用期間終了とともにパーマナント研究員（任期の定めのない研究員）に採用する予定（いわゆるテニュア・トラック制）。

（試用期間）6箇月（試用期間中の労働条件同一）

（勤務時間）裁量労働制

裁量労働制は勤務日に対象業務に従事した場合、1日について8時間15分勤務したものとみなします。

（社会保険）国家公務員共済組合法、雇用保険法及び介護保険法の定めるところによります。

（その他就業関係）「任期付職員就業規則」、「職員人事規程」、「職員給与規程」及びその他関連規定によりご確認ください。

（参考）国立環境研究所基本規程 <https://www.nies.go.jp/about/disclosure/kitei/index.html>

また、国立環境研究所の定める条件を満たせば、任期中に6か月以上1年以内の海外派遣研修制度に応募することも可能。

#### 14. その他

本公募は科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第15条の2の対象業務に該当します。

※科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律と労働契約法第18条の通算契約期間に関しては、以下を参照してください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000488206.pdf>

15. 問い合わせ先及び書類提出先

(1) 選考および研究内容に関する問い合わせ先

国立研究開発法人国立環境研究所

地域環境保全領域 領域長

珠坪 一晃

Tel 029-850-2058

E-mail : stubo (半角で@nies.go.jp をつけてください。)

(2) 処遇等に関する問い合わせ先及び書類提出先

〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

国立研究開発法人国立環境研究所

総務部人事課

杉本 崇行

Tel : 029-850-2316

E-mail : saiyo (半角で@nies.go.jp をつけてください。)

16. 公募番号

R08-K-06